

私のレンズを通して見た、占領下のパレスチナ

OCCUPIED PALESTINE through my lens



パレスチナにおいてはあまりに身近な光景

2018年 4月 28日(土)
~ 5月 20日(日)



ビリン、平和な抵抗の村



ハイサム・ハーティブ
(Haitham Al Khatib)

パレスチナ西岸地区ビリン村の住人。ビリンの置かれた悲惨な現状を世界に伝えたいと考え、2005年からジャーナリスト・カメラマンとして、イスラエル兵からゴム弾や催涙ガス弾で狙われるデモ参加者の様子やイスラエル兵が夜間に民家を包囲して捜索する場面などを撮影し、ソーシャルメディアなどで配信し、世界的に注目を集めてきた。

写真集2作(「パレスチナの子供たち」、「私のカメラを通してのパレスチナ」)を製作。2014年イタリアの写真コンテストで、2度受賞。ドキュメント映画2本、数百本の短編ドキュメント映像を製作する。



イスラエル



鍵を持つ女性

- 【主催】NPO 法人アースキャラバン
- 【共催】立命館大学国際平和ミュージアム
- 【会場】立命館大学国際平和ミュージアム 2階 常設展示室内
- 【開館時間】9時30分~16時30分 (入館は16時まで)
- 【休館日】月曜日
- 【見学資料費】大人 400円 (350円) / 中高生 300円 (250円) / 小学生 200円 (150円)

* () 内は20名以上の団体料金です。
 * 先に地階受付で見学資料費をお支払いください。
 * 立命館で学ぶ人・働く人は無料です。

5/18・19・20
無料公開
国際博物館の日

【問い合わせ】
立命館大学国際平和ミュージアム
〒603-8577 京都市北区等持院町 56-1
TEL : 075-465-8151
FAX : 075-465-7899
<http://www.ritsumeikai.ac.jp/mjng/er/wp-museum/>

【アクセス】
 ●市バス 12・15・50・51・55・59、JRバスにて「立命館大学前」下車、徒歩5分
 ●市バス 204・205にて「わら天神前」下車、徒歩10分 ※お車でのお来館はご遠慮下さい。

立命館大学
国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace,
Ritsumeikan University

